

I. 平成30年度【決算】(平成30.4.1~平成31.3.31) II. 令和元年度【予算】  
〔収入〕 (単位:円)

| 科目      | 予算額     | 決算額     | 増減     | 備考  | (令和1)予算額 |
|---------|---------|---------|--------|---|----------|
| 会 費     | 126,000 | 126,000 | 0      | 玉里(310)・城山南部(390)・草牟田(1,400)・城山北部(750)・新照院(300) 3,150戸×40 | 61,000   |
| 特 別 会 費 | 100,000 | 114,000 | 14,000 | 特別会員63名・10団体  | 100,000  |
| 育 成 費   | 141,000 | 141,000 | 0      | 校区社協活動補助金(3,150×40+15,000)                                | 137,000  |
| 助 成 金   | 178,600 | 178,000 | △600   | 子育て助成金(65,000)・広報紙助成金(63,000)・きずな育成(50,000)               | 178,000  |
| 雑 収 入   | 10,000  | 65,501  | 55,501 | 利息(1)・研修視察参加負担金(15,500)寄付(50,000)早牟田会員1名                  | 10,000   |
| 繰 越 金   | 127,841 | 127,841 | 0      |   | 197,231  |
| 合 計     | 683,441 | 752,342 | 68,901 |   | 683,231  |

## 〔支出〕

| 科目        | 予算額     | 決算額     | 増減      | 備考  | (令和1)予算額 |
|-----------|---------|---------|---------|---|----------|
| 総 会 費     | 50,000  | 35,000  | 15,000  | 講話謝金・資料・弁当・粗品等                            | 50,000   |
| 会 議 費     | 35,000  | 33,000  | 2,000   | 交通費・食事代・会場使用料等                            | 35,000   |
| 敬老行事費     | 80,000  | 75,000  | 5,000   | 寝たきり高齢者                                   | 80,000   |
| 活 動 費     | 290,000 | 215,749 | 74,251  | 子育て育成・研修視察・ふれあい交流・児童クラブ・老人クラブ・介護講習会・専門部会等 | 290,000  |
| 市社協納入費    | 63,000  | 63,000  | 0       | 市社会福祉協議会費(戸数×20)                          | 0        |
| 事 務 費     | 5,000   | 2,602   | 2,398   | 封筒・のり等                                    | 5,000    |
| 役 員 手 当   | 45,000  | 45,000  | 0       | 会長・副会長・事務局・監事                             | 45,000   |
| 通信運搬費     | 2,000   | 2,060   | △60     |   | 4,000    |
| 印 刷 費     | 96,000  | 83,700  | 12,300  | 広報(ふくし草牟田)                                | 96,000   |
| 雑 費       | 15,000  | 0       | 15,000  | 両替  | 15,000   |
| 予 備 費     | 2,441   | 0       | 2,441   |   | 63,231   |
| 特 別 積 立 金 | 0       | 0       | 0       | 防災・災害積立金(500,432)                         | 0        |
| 合 計       | 683,441 | 555,111 | 128,330 |   | 683,231  |

※(収入合計) 752,342円 - (支出合計) 555,111円 = 197,231円 (令和元年度へ繰り越し)  
※特別積立金 500,432円(鹿児島銀行定期)

## 【特別会費】(1口千円)どなたでも会員になります。

1、平成30年度分(4月~31年3月)の特別会費受け入れ  
(一般の部) 民生委員・児童委員25名、草牟田町内会7名、新照院町内会4名、北部町内会18名、南部町内会5名、玉里町内会3名、

(法人の部) 米元酒店、(社)城山会、米沢病院、永田外科、いいだクリニック、草牟田出会い坂、城山老健施設、城山の森、タイヤガーデン・アリーナまろにえ老人保健施設、DAISAKAデザイン  
★ご支援、ありがとうございました。

● ● ● 介護講習会のご案内 ● ● ●

連絡先 吉原征男 携帯電話番号 090-9499-7150

日時 10月23日(水)午後1時30分(無料)

会場 草牟田公民館にて

内容 草牟田校区介護講習会は、次回の日程により開催します。近隣の方々をお誘いのうえご参加ください。(無料)

近くの介護保険施設・  
支援センター・居宅介護支援先等

- ・草牟田出会い坂 草牟田2-19-21 ☎226-2557
- ・城山老健施設 草牟田1-4-10 ☎225-3582
- ・まろにえ介護老人保健施設 草牟田2-26-45 ☎226-3270
- ・いいだクリニック 草牟田2-17-3 ☎222-1729
- ・米沢病院 新照院町19-8 ☎226-9698
- ・特別養護老人ホーム城山苑 長田町32-1 ☎219-6030
- ・ナーシングホーム 城山の森 長田町223 ☎219-1122
- ・永田外科 下伊敷1-11-3 ☎224-0177

校区社協からお礼とち頃  
当校区社協では、皆様方の支援を頂き「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざしています。  
※特別会費、香典返し・寄付の申し出は  
校区社協事務局へご一報下さい。



・会計事務局長 吉原征男 ☎090-9499-7150

・平澤泰明 ☎080-5603-3579

# ふくし草牟田

第31号  
発行責任者  
草牟田校区社会福祉協議会  
会長 片平 孝市



## 薩摩和紙の発祥地と 地域の福祉活動

私達は紙を使用しない日は一日たりともない。そんな身近な生活用品の紙が草牟田校区の玉里町紙屋谷で作られていた事は、知る人ぞ知る所であります。もとは紙屋と称して製紙業者の居住したところであるが薩摩藩における和紙は需要を満たせず、また質も悪く製法の改良をする必要に迫られていた。そこで薩摩藩主第十九代寛陽公は、和紙の先進地である越前国に製法を学びに行くよう、草野五右衛門に任命した。

その頃製紙の盛んな越前に差遣されたのであるが、その製法は各藩秘法とされた頃である。

草野は、真直ぐ越前に入り薩摩国から来たことは秘密にして製紙業者の使役となり働いたが、和紙の製法に関する秘法は知ることは出来なかつた。どうしてこのままお

思ひ草野は一策を案じた。出稼ぎ人夫に身をやつした。どうしてこのままおめと薩摩に帰られるものか。どうにかして製紙場に住み込まなくてはならないと思いつくのである。「私は京都の片隅に住んでいた者です。事情があり國を追われて流れついた者です。どんな仕事でも致しまづら、どうぞ何なりと使つて頂けませんか?」そしてある紙漉大家に雇われたのは翌日朝早くの事でした。

こうしてまんまと雇人として住み込んだのである。その眞面目な働き振りは女主人

の目に止まり遂に同家の婿養子となつたのである。草野は以後3年目に遂に和紙の秘法を得ることになる。草野は一刻もじつとしていられず家人が寝静まるのを待つて脱走し一路薩摩へと向かつて逃げたのである。帰国し草野は製紙法の書物を殿様に献上した。早速弟子10名を選んで稽古をさせるようにと思召しがあつて、御城下土分となつたが、草野の母が病気となり藩主から手づくり薬を調合して下された。

こうして玉里町紙屋谷や実方の弟子たちにより薩摩藩各地に製紙業が広まつて行ったのである。それから草野家は代々薩摩藩の諸紙漉製家として相続きました。

ところで草野が脱走した越前の家では、その後、役人に知られ取り調べの結果、女主人は重い仕置きとなつてしまい、他国人を養子にすることは禁止されました。

薩摩藩から派遣された草野が和紙製法を得るのに非常な苦心があつたとの、人知れぬ悲しい秘話の中で薩摩和紙製法が今に伝えられています。

私達の生活は一人では生きていけません。お隣近所の助けを得ながら日々を生きています。社会福祉の原点は一人一人の心中に育まれています。

まず隣人と「さわやかな笑顔」で繋がつて行く事を大切にして頑張つて行きましょう。



- |             |                |                |                           |           |
|-------------|----------------|----------------|---------------------------|-----------|
| 1. 見守り活動の充実 | 2. 子育てサロンの事業活動 | 3. ふれあい交流・支援活動 | 4. 専門部会活動                 | 5. 広報紙の発行 |
| 6. 福祉に関する研修 | 7. 特別会員への呼びかけ  | 8. 福祉についての講話   | 9. その他、市社協等の福祉関係催しへの積極的参加 | 令和元年度事業計画 |

